

報告書 骨子（案）

1 高圧室内業務における火傷等の防止に関する規制のあり方

(1) 高圧室内における溶接等の作業の現状

（高気圧作業安全衛生規則の規定等を記載予定）

(2) 高圧室内で溶接等の作業を行うための要件

（文献調査の結果、実証実験の結果に基づく議論の結果等を記載予定）

(3) 火傷等による危険を防止するための留意事項

（高圧室内で溶接等の作業を行う場合に、火傷等による危険等を防止するために事業者が取るべき措置を記載予定）

2 潜水士免許等の資格の見直し

(1) 潜水士免許等の現状

潜水士免許等に係る規定、海外ダイバーの活用等について記載予定

(2) 海外ダイバーに対して潜水士免許等を与えるための要件

①潜水士等としての能力

（潜水士免許試験等に合格したものと「同等以上の能力を有する」と認められる条件等について記載予定）

②意思疎通の手段及び連絡体制

（海外ダイバーの安全を確保するための施工体制等について記載予定）

(3) 国内関係法令の知識に関する教育の科目及び講師の要件

（追加的に実施させる教育科目及び講師要件等について記載予定）

(4) 免許申請の手続き

（免許申請時の必要書類等について記載予定）

3 その他の安全衛生対策

（安全及び健康の確保に係る留意事項があれば記載予定。以下は例示。）

- ・酸素欠乏症防止に係る留意事項
- ・酸素中毒症防止に係る留意事項
- ・飽和潜水業務における留意事項